

はじめに

平成 30 年 5 月現在、県内の公立小中学校・県立学校における日本語指導が必要な児童生徒は 2,653 人（外国籍 2,300 人、日本国籍 353 人）となっており、全国で 7 番目に多くなっています。また、公立小中学校の日本語指導が必要な外国人児童生徒数を、公立小中学校の在籍児童数で除した「在籍率」は 1.44% で、全国 1 位となっています。

こうした背景には、外国につながる子どもの、特に幼少期の家庭における言語生活や教育事情が深く関係していると考えられており、子どもたちにいち早く学習のための日本語を意識させるとともに、保護者には家庭学習の重要性を伝える必要があります。

プレスクール（就学前支援教室）は、これらを就学直前の機会を利用して行うものです。あわせて、日本の学校生活や教育制度に関する情報を提供し、子どもや保護者の情報不足から来る誤解や戸惑いを解消します。

また、小学校への入学を呼びかけ、子どもの不就学を回避するとともに、受け入れる学校にとっては子どもの実態を早期に把握することも可能になります。

このマニュアルでは、外国につながる子どもの教育・保育、支援に携わる小学校、幼稚園、保育所、行政の各関係者、各種団体、ボランティア等の皆さまに、プレスクールに早期に取り組んでいただけるよう、その意義や実施する際のポイントを Q & A 方式で分かりやすく解説するとともに、募集案内チラシや教材などすぐに使える準備物を取りまとめました。

外国につながる子どもたちが健やかに成長できますよう、ぜひ、このマニュアルを活用してプレスクールに取り組んでいただきたいと思います。

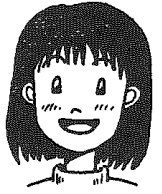
なお、皆さまから本マニュアルに関するご意見をいただけましたら、さらなる検証を加え、より充実したマニュアルとなるよう取り組んでまいります。

本マニュアルの作成にあたっては、愛知県「プレスクール実施マニュアル」(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/tabunka/0000028953.html>) を大いに参考とさせていただきました。関係者の皆様に深く御礼申し上げます。

令和 2 年（2020）年 2 月

三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課

こんにちは！ みえこです。
これから一緒にプレスクールを始めましょう！



プレスクール 3つのよいこと

子ども

学校に行くことが
楽しみになる

保護者

入学のために必要な
情報と安心が得られる

学校

より良い支援体制を
準備できる

